

# 生産管理システム活用オンライン研修のご案内

250社を超える企業関係者が受講

生産管理業務や資材調達業務に生産管理システムなどのITシステムを使っていない製造工場はほとんどありません。ところが、高額な投資をして新システムを構築したにもかかわらず、製造指示書や注文票などの生産伝票の発行にしかITシステムを使っていない工場が残っています。

ITシステムがあるにも関わらず**工場スタッフが工場の中を走り回って製造進捗管理**をしているといった工場もあります。

近年、人手不足の深刻化に部品の調達納期遅れが重なり、製造納期の管理が難しくなっています。人手による管理だけでは十分な顧客対応ができず、生産効率化や生産性向上が実現できない要因となっている製造工場も急増しています。

本研修では、日本の製造業を取り巻く環境変化の中で、製造工場が**生産管理システムを活用していくための道筋**を活用事例を交えて詳しく紹介します。

生産管理システム活用研修を受講いただくことで、以下を習得することができますので、この機会にぜひ受講ください。

1. なぜ自社の生産管理システムがうまく機能しないのかを体系的に理解できます！

2. 生産管理システムの活用を推進するためのヒントを掴むことができます！

3. 自社の生産管理の改善点が分かり、外部まかせにせずとも改善活動を実行できます！

## <研修プログラム>

1. 生産管理に関わる基本用語と基礎知識の解説
  - (1) 工場の生産方式の違いと重視すべき管理ポイント  
受注生産、計画生産、先行手配型受注生産の違い
  - (2) 生産管理システムの主な機能、  
部品表(BOM)、工順表(BOP)、部品展開、  
在庫引当
  - (3) 主な生産管理手法とその特徴  
発注点、定期発注、製番管理、  
製造ロット番号管理、MRP
  - (4) 工程管理機能(MES)とスケジューラ
2. 生産管理システムの役割と活用目的
  - (1) 生産管理システムの役割を整理する
  - (2) 生産管理の大海戦術とExcel頼りを解消する
  - (3) 余剰在庫を見える化して適正在庫を実現する
  - (4) 生産リードタイムを短縮して納期対応力を高める
  - (5) 製造リードタイムを分析して工程仕掛滞留を減らす
  - (5) 工場の生産性を高めて利益を創出する
3. 生産管理システムを使いこなすためにすべきこと
  - (1) 生産伝票発行機状態から脱皮する
  - (2) 日本企業にMRPパッケージが適さない理由
  - (3) ERPパッケージ利用からプロトタイプ開発へ
  - (4) 生産管理システム活用事例と導入トラブル事例
  - (5) 現場に協力してもらうにはどうすればいいか

## 企業単位でのオンライン研修

研修開催費用：11万円/回（消費税込）

- 研修日時と視聴場所は窓口の方との調整により決定します
- 企業訪問による研修実施の場合の研修費用は別途相談とします

## 企業研修のメリット

1. 対象工場の生産方式や特徴にあわせた研修を行うことができます
2. 工場関係者の生産管理知識を同じレベルに揃えることができます
3. 「自社でしか適用しない考え方」からの脱皮を目指します

詳細は下記メールアドレスにお問い合わせください。

## 研修講師

株式会社ほんま コンサルティング事業部  
生産管理システム活用支援コンサルタント

## 本間 峰一

〒181-0011 東京都三鷹市井口5-1-15

E-Mail:m.homma@mbf.nifty.com

Tel : 090-4831-8719

URL : <https://homma-consulting.jp>



研修講師が執筆した主な著書

